

社会教育

学校施設開放の状況（令和5年度）

地域住民の学習活動及びコミュニティづくりの場として、40小中学校で、学校施設の教室開放を行った。

令和5年度教室開放利用実績

開放学校数	延べ利用回数	延べ利用人数
40小中学校	2,518 (1,949)	67,507 (57,863)

()はPTAの利用除く

四日市まちじゅうこども図書館事業（令和5年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」（平成17年3月策定、令和5年4月改訂）では、「子どもの手の届くところに本があり、生活の中で自然に本に触れられるような環境」を目指している。

まちじゅうで、子どもが自然に本に触れられる環境づくりを行うことで、子どもの読書活動の推進及び本を通じた多世代交流を図るため、四日市まちじゅうこども図書館を、平成27年度から市内の店舗や医院、金融機関、事業所等で開館している。令和5年度末時点にて、合計で103館となった。

子どもの読書活動推進事業（令和5年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」については、関係各課への照会等を通じて進捗確認を行うとともに四日市市子ども読書ネットワーク協議会で取組状況や課題の整理を行った。また、四日市市子ども読書ネットワーク協議会主催事業として、「令和5年度子ども読書研修会」を開催した。

社会教育関係団体の指導・育成

四日市市PTA連絡協議会に対し、運営のための助言等を行った。

公民館活動（令和5年度）

地区市民センターでの公民館活動については、平成17年度から市民文化部市民生活課が所管（補助執行）している。24地区市民センターでは、地域における生涯学習活動の拠点として、地域に根ざした生涯学習を推進するとともに、よりよい地域社会づくりをめざす活動への支援を行った。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行したことで行動制限等もなくなったことから、参加者数が増加した。今後も引き続き、地域団体の開催事業とのバランスを考慮しつつ、地域住民のニーズに即した事業の実施を検討し、利用促進に努める。

（1）子育て支援事業

子育て中の親子が集える場を提供し、親同士の交流、相談事業や各種イベントなどの活動を通し、子育ての支援を行った。また、夏休みには工作、科学教室や料理教室などの「夏休みこども教室」を開催した。

（2）趣味・生活技術講座

様々な体験を通じて、日常生活を豊かにする生きがいがづくりや新たなサークル活動への発展を目指し、手芸、陶芸、料理等の講座を開催した。

（3）福祉講座

高齢者を対象とした、料理教室、栄養指導教室、高齢者大学等を開催し、他の参加者とコミュニケーションを図れるよう工夫をした。また、認知症サポーター養成講座や福祉講演会も開催した。

（4）環境講座

子どもから大人まで環境問題への関心は高く、エコ工作やグリーンカーテン講座のほか、星空、ホタル、野菜、野鳥等、屋外で行う自然観察会に多くの参加があった。

（5）IT講座

昨今のDX推進の流れに市民が対応できるよう、ウェブ会議の手法や小学校教育で取り入れられているプログラミングを学ぶ講座を開催した。

地区市民センター生涯学習事業実施状況
(令和5年度)

学級・講座		回数	人数
対象別	青少年	130	2,762
	女性	4	50
	成人	93	1,317
	高齢者	49	968
	全住民	168	3,690
内容別	家庭教育・子育て	123	2,903
	環境	48	998
	男女共同参画	6	48
	人権・同和	6	341
	福祉	80	1,315
	I T 情報	76	630
	趣味・生活技術	44	683
	文化活動	33	679
	スポーツ・レクリエーション	15	843
	交通	2	41
	マイスター養成	3	38
	その他	8	268

地区市民センター施設利用状況
(令和5年度)

利用種別	回数	延人数
サークル活動	12,324	113,701
社会教育関係団体活動	2,876	44,175
その他団体活動	5,222	77,835
センター事業	411	7,011
公用	1,675	30,337
合計	22,508	273,059